



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	6月

- TOPICS
- 「統合医療」の概念を理解し、社会で実践できる薬剤師の養成
 - 医療の質の向上と経営の効率化に貢献できる人材を育成

大学GUIDE

薬学部 薬学科(6年制)

薬学科(6年制)には、「健康薬学」「漢方薬学」「医療薬学」の3コースを設置し、予防・未病・医療を総合的にとらえることにより、「統合医療」の概念を理解し、社会で実践できる薬剤師の養成を目指しています。また、医療現場では、医師、薬剤師、看護師、管理栄養士など、さまざまな専門家集団が相互に連携を図りながら良質な医療を提供する「チーム医療」という考え方が重視されていることから、スマールグループ・ディスカッション(SGD)による教育を取り入れ、コミュニケーションスキルの向上にも力を入れています。日本薬科大学の特色は、充実した教育支援システムです。入学前に実施するスクーリングや入学前学習、1～3年次に実施される薬学演習などがあります。そのほか、個々の学力レベルに合わせた教育プログラム、質問ルームなどによるきめ細かい教育支援がなされています。学習と生活の両面から学生をサポートし、必要に応じて保護者と面談するなど、保護者・学生と連携してきめ細かい教育を実現しています。

薬科学部※ 医療ビジネス薬科学科※(4年制) ※2025年、薬学部 医療ビジネス薬科学科より名称変更。

近年、病院を中心とした医療機関の経営に対する関心が高まっており、医療経営分野における経営リーダーが待たれるとともに、医師を支える医療事務職の拡充も推進されています。医療の安全管理、質の向上および病院の健全な経営を確実にサポートするためには、医薬品の知識に加え、医療全般に関わる基本的な知識・技能・態度、経営学等の広範な知識が必要です。医療ビジネス薬科学科は、質の高い病院が多数集積するお茶の水に立地しており、これらの知識を学び、実践する上で大変恵まれた環境です。診療情報管理の専門職である診療情報管

■学部・学科組織(募集人員)

●薬学部

薬学科240

●薬科学部※

医療ビジネス薬科学科※120

※2025年度、薬学部医療ビジネス薬科学科より名称変更。

理士をはじめ、拡大する医療関連ビジネスの現場、医療機関で医師を支える医療事務職、医療経営分野における経営リーダーなど、さまざまなニーズにフィットする人材の育成を目指します。「ビジネス薬学」「情報薬学」「スポーツ薬学」「栄養薬学」「韓国薬学」の5コースを設置し、より専門性の高い人材の育成を目指しています。

●教養・基礎薬学部門

「薬剤師国家試験」や「各種資格試験」の合格の実現に向けて、日本薬科大学独自の教育サポートシステムを用意しています。私たちは低学年時の教育がもっとも重要だと考えており、化学・生物・物理・数学・英語(医療ビジネス薬科学科は科目を変更して実施しています)の基礎教育科目に力を入れています。皆さんの学力レベルにあわせて、専門スタッフが学力だけでなく、学ぶ意欲もグッと引き出します。

●質問ルーム

教員全員が学生の勉強をサポートしています。たとえば、授業や演習、実習で理解が不十分なところは教科担当教員が、一人ひとりに時間をかけて、きめ細かく個別指導をしています。質問ルームには全ての教科担当教員の質問対応時間(オフィスアワー)表が掲示され、分からないことを気軽に質問、相談することができます。

●アドバイザー制による学習・生活指導

専任教員1人が10人から15人程度の学生のアドバイザーとなり、勉強だけでなく、進路・生活指導まできめ細かくサポートしています。

オープンキャンパス

3月下旬以降に実施予定(日程はフリーダイヤル、公式サイトでご確認ください)。
開催内容/大学概要説明、学食無料体験、模擬体験実習、キャンパス見学、個別進学相談など。学校見学随時受付中(事前にご予約ください)。
【お問い合わせ先】 Eメール nyushi@nichiyaku.ac.jp
フリーダイヤル 0120-71-2293

取得資格

薬学科では卒業と同時に、薬学の学士称号と薬剤師国家試験受験資格が得られます。また、医療ビジネス薬科学科では、診療内容の整理、診療記録などの管理・提供に携わる診療情報管理士と、一般医薬品を説明・販売できる登録販売者の資格が取得できます。



「さいたまキャンパス」

●薬剤師国家試験や各種資格試験取得をサポート

薬学科(6年制)では、入学前後から基礎学力を徹底的に磨き、2・3・4年次には専門知識と技術を身に付けるカリキュラムを構築。5年次は、それらを臨床の現場である「実務実習」で実践します。4年次の「共用試験」さらには6年次の「薬剤師国家試験」の全員合格へと導く、万全の教育体制と設備を整えています。また、医療ビジネス薬科学科(4年制)では、診療情報管理士や登録販売者資格などが在学中に取得できるよう授業や実習を組み入れ、各担当教員がサポートを行っています。

CAMPUS情報

さいたまキャンパスは、都心(東京・新宿・渋谷・池袋)から1時間圏内で、最寄りの「志久駅」から徒歩5分。緑豊かなキャンパスに最先端の研究実習棟や薬用植物園などを備え、高度な研究や実習を行える環境です。薬学科(6年制)の3コースと医療ビジネス薬科学科(4年制)のスポーツ薬学コースと栄養薬学コースが学びます。

お茶の水キャンパスは、東京の中心、質の高い病院や医療関連企業が多数集積する文京区にある都市型キャンパスで、通学や就職活動などにも大変便利です。医療ビジネス薬科学科(4年制)のビジネス薬学コースと情報薬学コース、韓国薬学コースが学びます。

卒業後の進路

学生一人ひとりが自分の将来像を考え、自分にふさわしい職場をイメージする機会を積極的に提供しながら、理想的な進路へと導きます。また、就職希望者に対して

地区試験

一般選抜において、以下の地区でも入学試験を実施します。
[札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、長野、静岡、名古屋、大阪、さいたま、お茶の水]
総合型選抜Aも、キャンパス以外で実施することがあります。
(前年度実績)



「お茶の水キャンパス」

は面接・書類作成等の就職試験対策を行い、大学院への進路希望者に対しても研究テーマの相談はもちろん、卒業後の就職まで見据え、きめ細かにサポートします。

進路実績(主な就職先)

(病院) 国立がん研究センター東病院、埼玉医科大学国際医療センター、昭和大学江東豊洲病院、東京慈恵会医科大学附属病院 ほか
(製薬/公務員) ツムラ、イーピーエス、埼玉県庁、柏市役所 ほか
(調剤) アインホールディングス、日本調剤、クオール、三祐産業(稲垣薬局) ほか
(ドラッグストア) イオンリテール、ウエルシア、セキ薬品、スギ薬局 ほか

入試GUIDE (2025年度参考)

- ①学校推薦型選抜 指定校制/両学科
- ②学校推薦型選抜 公募制/両学科
- ③一般選抜 A日程3科目方式/薬学科
- ④一般選抜 A日程2科目方式/両学科
- ⑤一般選抜 B日程3科目方式/薬学科
- ⑥一般選抜 B日程2科目方式/両学科
- ⑦一般選抜 C・D日程/両学科
- ⑧大学入学共通テスト利用/両学科
- ⑨大学入学共通テスト特待生選抜/薬学科
- ⑩大学入学共通テストプラス/両学科
- ⑪総合型選抜AO 探究型/両学科
- ⑫総合型選抜AO 基礎学力型/薬学科
- ⑬総合型選抜AO 面接型/医療ビジネス薬科学科
- ⑭総合型選抜 チャレンジ選抜/両学科

学費(2024年度実績)

(薬学科)
○特待生S: 70万円 ○特待生A: 130万円
○特待生B: 160万円 ○特待生C: 180万円
○一般生: 200万円 ※初年度はプラス30万円
(医療ビジネス薬科学科)
○特待生S: 80万円(初年度70万円)
○特待生A: 90万円(初年度100万円)
○特待生B: 120万円 ○一般生: 130万円(初年度160万円)